

とうきょう元気農場だより 平成30年7月発行

へいせい おんどだい かいけんがくかい かいさい 平成30年度第1回見学会を開催しました！

7月3日(火)中野区鷺宮小学校5年生44名の児童の皆さんをお迎えし、とうきょう元気農場体験見学会を開催しました。



最初に、とうきょう元気農場の概要とスケジュールを説明します。



「宝さがしたい！」とジャガイモ堀に夢中



ゆでたてのトウモロコシを試食しました



好天に恵まれ、暑い中での作業となりましたが、児童の皆さんは一生懸命に土の中に手を入れて、ジャガイモの収穫を行いました。収穫後は大きさごとに選別し、各自で袋詰めも行いました。



午後は農場を歩きながら見学し、サトイモやサツマイモなどの畑の様子を熱心に見ていました。途中、バジルの摘み取りも行い、新鮮な香りに大喜びでした。

広い畑を耕すための機械や出荷調整のための機械なども熱心に見学していました。今回の体験が、子どもたちの食や農業への関心を高める機会になればと思います。



広い農場を歩いて見学



初めて見る選別機に子どもたちは興味津々



作目ごとに耕す機械が色々あります！

はたけ 畑のいまの様子

畑には、トウガンや万次郎カボチャ、サツマイモなどがすくすくと育っています。また、秋野菜の種まきの時期を迎え、大蔵ダイコン、ニンジンなどの畑の準備を進めています。

3月に試作を始めた大浦ゴボウの試掘りを行いました。直径が3cmほどで順調に生育しています。大浦ゴボウの収穫時期は10月頃です。これからさらに大きくなるか見守ってまいります。



トウガンの実産毛が生えてます



↑大浦ゴボウも元気！



↑サツマイモの畑はつるでいっぱい